

令和5年度鳥取県学校農業クラブ連盟農業情報処理競技会

7月14日(金)、倉吉農業高等学校で令和5年度鳥取県学校農業クラブ連盟農業情報処理競技会が開催されました。競技会には本校からは食品システム科2年の相見侑恵さん、田中宇宙くん、中村未悠音さんの3名が出場し、主催校である倉吉農業高校からは8名が出場しました。今年度は農業クラブ全国大会で、十数年ぶりに農業情報処理競技会が開催される予定です。そのため、まずは中国ブロック大会進出を目標に、放課後指導と練習を行いました。練習では必要最低限のことを教えると生徒達はそれぞれ課題に向き合い練習して、わからないところは質問をし、教えあって着実に力をつけていきました。しかし最終日の追い込みである競技会前日の13日は警報が出ていたため、残念ながら最後の仕上げができないまま当日を迎えてしまいました。

競技会当日は、予想をしていた以上に倉吉農業高校の生徒は練習を重ねてきていて、ハイレベルな戦いとなりました。倉吉農業高校は数値の入力の際アンダーラインを引き、入力ミスを防ぐための工夫をしていました。また、早い段階で表の項目も全て入力し罫線も引かれ表が完成されていたので、表が完成できていない本校生徒を見守るこちらはヒヤヒヤしていました。課題を完成させる手順は学校により様々でしたが、最終的には時間ギリギリになんとか表までは完成させ、文章入力の考察文にとりかかったところで終了のタイマーが鳴りました。練習できていたことが、本番では緊張のあまり普段しないようなミスをしてしまった、表が完成できなかったなどの悔しさはあったと思いますが、練習を始めた当初と比べると、全員が格段に成長していました。

結果は点数が拮抗している中、表と考察文がほぼ完成した田中宇宙くんが優秀賞を獲得し、見事に中国ブロック連盟大会への出場が決まりました。田中くんは2年連続優秀賞を獲得できていますが、本人は悔しさが残る結果だったのではないかと思います。あと2週間後の中国ブロック大会に向けて雪辱を果たして欲しいと思います。

開会式



各自工夫して取り組んでいました

競技会の様子



田中宇宙くんは中国ブロック大会へ進出します



最後に全員で記念写真。本当に頑張りました!!

